京城日日新聞

第六章 殖民地の産業

第四節 水産業

第五節 商業貿易

殖民地概説

國難を奈何

大隈侯談

熱光の下を

創作

西伯利の瞥見

權威威力

省思顧慮

排日氣勢

電話開通

電話三三五三番 京城本町二丁目 山口樂器店

電話三四五二番 京城明治町二丁目五〇 中華料理 丸木パー

電話三四〇八番 京城明治町二丁目 三河屋

電話三三四三番 京城明治町二丁目五六 梅澤友七

電話三三七四番 京城旭町一丁目 越後屋

電話三三六八番 京城旭町一丁目 清香園

電話三三四六番 京城旭町三ノ五 福田民二郎

電話三三四六番 福田民二郎

電話三三一六番

電話三四一八番 京城本町四ノ二九

電話三三二五番 京城本町四ノ二九

電話三三六六番 京城櫻井町一ノ八九 キ商店

電話三四五一番 京城南大門通二丁目一ノ子屋敷 若宮染工場

電話三三五三番 京城本町二丁目 山口樂器店

印入粋天 京城市場町一二五七番 一松堂書店

地金商 徳力本店 出張所 京城明治町二丁目 電話一五七二番

金銀

總ゴム靴 原料暴落!! 跳足袋より安い 輕快至便實用靴

比類無之 堅牢 用用 高商優美 一…防水完全 …暗暗

卸元値 黒紋付 壹圓五十錢 袴 貳圓五十錢 羽織 參圓九十錢

販賣店大募集 櫻組

永樂殿 西洋料理 京城永樂町

先生 顧問 月刊號出來 定價廿錢 拾月號出來 月刊毎月一日發行

九月增大號 定價一冊 郵稅 一松堂書店

赤心堂石井商店 京城長橋町一六

體溫器 ハ ミノ ミ

日米戰爭未來記 著者 岡田先生 定價金四拾五錢 送料 發兌 大明堂書店 東京 白川 石川 小石川 西 前 町 八八七七

大和魂を質に入れたか? 國民よ蹶起奮躍せよ! 朝野の識者より絶好の國民讀本として激賞せられつゝある本書の内容は現下の日米問題と符節を合せるが如く進行しつゝあり

◇賞行切價 郵稅 第十五版 郵費 ◇ 全國各地書店 ◇ 賣切の節は直接郵送 ◇ 送料 郵稅 郵費 ◇ 賣切の節は直接郵送

兒童の綴方

悪筆者の損害

當る一日書より 秋季特別大興行 山本、東、菊野、一派新規大撮影 故柳川春葉先生大作 新派悲劇 生さぬ仲 前篇 全七卷 尾上菊之助の大活躍 皮の鞭 全五卷 龍神灘右衛門 全五卷 米國ラスキー會社特作 西哀 大正館

十月一日より五日間 見切品 大賣出し 安心して買へる 銘仙 やぬらち 京城本町

東都名物 菊人形開場 十月一日より 於明治町支那領事館空地 五段返し大仕掛

護啓 西方山の風麗にして菊日和の打續く今日此頃御健かに心往くばかりの御行樂寔に恐悦至極に奉り存じ候偖今回巨額の出費を顧みず萬難を排して誇る可京城の一物たらしむべく菊人形を陳列致す事と相成候使用すべき人形は京城一流藝妓の似顔を作製し尚場内餘興としては喜劇、落語、奇術等を招聘し舞臺の如きも五段返しを以て花々敷十月一日より皆様方の御高覽に供するを得るの運びと相成候段欣喜至極に御座候而して是が爲に特に東京國技館並に大阪に於ける菊人形に於て十數年來の經驗を有せらるゝ斯界最高の權威者たる設計師川崎所太郎氏同背景畫工中村辰次郎氏同人形師東京鼠屋事中村增藏氏菊花增養家岡田辰次氏を招聘致し電氣及水道を應用大道具大仕掛にて賑々しく開場致すべく候へば宜敷く御清覽の栄を賜はり度伏て奉懇願候 敬白

主催 東洋菊花園

虎疫蔓延振フ 白粉 洗顔 化粧 浅藤マシン 使用者忠実 効能 有名 効能書 無料 たり

内外電報

英炭坑問題 結極圓満解決す

[illegible]

セ將軍欵を通す

ウランゲル將軍指揮承認

セミョノフ將軍はウランゲル將軍に打電して曰く「露國海軍大臣ポクロフスキー提督に鑑かみ予はウランゲル將軍を露國海軍大臣に任命するに決したり」と。ウランゲル將軍は露國海軍大臣ポクロフスキー提督に電報を送りて曰く「セミョノフ

朝鮮の社會組織は一大危機を生む

地方富豪の都會集中

地方發達の大阻害

當局は此傾向を奈何に見る

都會地へ

對策を講

既に滿洲

不知不識

横濱暴風被害　死傷者多し

西歐一帶の大洪水

慘憺たる光景を現出す

赤軍の兇暴

遂に婦人國有實行

管理者は猶太人で

月一週の自由戀愛を許す

羅南と新道廳

大歡迎の協議

列車不通

即日賣切

甲山郡守

氣の毒な

面長危難を遁る

官憲の機敏なる出動

極秘に

轢殺した

運轉手

檢事局より

停滯して

交通遮斷は人に依る

法規は

自ら進

惡魔の如く

穢れ果てたお葉

常識を脱して

大目玉

姿を晦ま

滿洲吹雪

教會說教

飛行機で宣傳ビラ

上海不逞一派の劃策

惡性感冒

流行の兆あり

東京浸水家屋

三萬餘戸

雇仁親王殿下

土官學校へ

獵場

今年は獲物

仁川附近の

雄子

鶴を

大馬賊團に脅かされ

琿春附近危險迫る

賊化せる不逞鮮人蠢動し

滿鐵の列車備付書庫

奉釜間にも

水原驛員の貨物拔取事件曝露

被害高十數萬圓に上り

事件益々擴大の摸樣

表面の

煙の都から舊帝都へ

朝鮮女教員視察團一行

運動場

筑前琵琶大會

旭會主催にて

喜樂館

地獄の犬

市民の聲

外交員募集

希望者は履歴書持參至急申込あり

京城日日新聞社

三面拔萃帖

慢性ふくまく炎

腹膜

最上酢

十倍酢

三矢酢

はらしにカタリがウソ

大學病院藥劑師

樂天堂藥品株式會社

印刷

乃喜

三ヶ月

十日

日曜日

廣告

小栗判官照手姫

（八十七）

旭亭櫻山口演

延岩に老爺冷笑す

爺「ハテ、ソレは神力村といふ村の者で、今夜の方へ村で出来ない食物を買ひに参りました、村方一同が、鮒の物語りでは、魂メと貰物をして、延岩に参りました、ハ、ハ、ハ